



衆本 隆記 議員

ポートフェスティバルの再開は

町長

実施となれば携わっていく

【米本】先日、中学生議会が開かれみくりやポートフェスティバルが議題となった。

昨年から休止となったが、再開を願う人は多いと思う。長期間再開できないければ、復活はむずかしいだろう。

本町を代表するイベントだったので、来年度にも再開できたらと思うが、何が必要か。

【町長】各種団体の構成員の減少で、特定の人に負担がかかっていた。実行委員会は解散したが、復活の際は協

力してもらえると聞いている。実施となれば行政としても携わっていく考えである。

中学生も手伝うと言っていたが、中学生議会を行ったテゴテゴプロジェクトが主催者となり、大人が協力するののも一つと思う。

【教育長】中学生有志が地域の大人と協力して取り組むことは意義深いことだ。

子どもたちへの支援として、公民館などで何らかのかかわりを持てればと考える。



人気のあった後醍醐レース

休暇の取得は適切か

町長

時期を指定して取らせる

【米本】行政を動かすには職員の力は大きいと思っている。

今年度から、リフレッシュして良い仕事ができるように、有給休暇を与えなくてはならなくなかった。部門によればなかなかむずかしい所もあると感じる。果たして実行できるのか。

振替休暇の取得や、課の適切な人員配置はどうか。

【町長】有給休暇は条例にもとづき付与している。しかし、イベントなどがある課などでは、取得日数に隔たりがある。

今年度から10日以上有給休暇がある職員は上司と面談し、時期を指定し5日以上取得させている。仕事量は常

に変化するもので、その都度、適正な人員配置を心掛けている。

【教育長】社会教育課は土日の事業が多いので、振替休暇を取らせている。それにもなう準備や夜の会合などもあり、時間外が集中する傾向にある。

幼児学校教育課の幼児教育室では、土曜出勤の保育士に振替休日を取らせている。学校教育室では生徒下校後に学校事務や生徒指導などの問い合わせがあり、ここも時間外が多い。



休暇を楽しむ家族